

# 第17期定時株主総会招集ご通知に際しての インターネット開示事項

連 結 注 記 表

個 別 注 記 表

(平成28年10月1日から平成29年9月30日まで)

株式会社ブランジスタ

「連結注記表」及び「個別注記表」につきましては、法令及び当社定款の規定に基づき、インターネット上の当社ウェブサイト (<http://www.brangista.com/>) に掲載することにより株主の皆様提供しております。

## 連結注記表

### 1. 連結計算書類作成のための基本となる重要な事項に関する注記等

#### (1) 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数及び主要な連結子会社の名称

連結子会社の数 1社

連結子会社の名称 (株)ブランジスタゲーム

#### (2) 連結子会社の事業年度に関する事項

連結子会社の決算日は、連結決算日と一致しております。

#### (3) 会計方針に関する事項

##### ① 重要な資産の評価基準及び評価方法

###### イ. 有価証券

その他有価証券

時価のないもの 移動平均法による原価法

###### ロ. たな卸資産

貯蔵品

個別法による原価法

貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定しております。

##### ② 重要な減価償却資産の減価償却の方法

###### イ. 有形固定資産

定率法を採用しております。ただし、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物 15年

工具、器具及び備品 4～5年

###### ロ. 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

ソフトウェア（自社利用分） 5年（社内における利用可能期間）

##### ③ 引当金の計上基準

###### イ. 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

ロ. 業績連動賞与引当金 役員及び従業員に対して支給する業績連動賞与の支出に備えるため、当連結会計年度末までに発生していると認められる額を計上しております。

- ④ その他連結計算書類の作成のための基本となる重要な事項  
消費税等の会計処理  
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

(会計方針の変更に関する注記)  
該当事項はありません。

(追加情報)

業績連動賞与引当金

役員及び従業員に対して支給する業績連動賞与の支出に備えるため、当連結会計年度末までに発生していると認められる額を計上しております。

## 2. 連結貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 41,737千円

## 3. 連結株主資本等変動計算書に関する注記

### (1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当連結会計年度期首 株式数 (株)	当連結会計年度増加 株式数 (株)	当連結会計年度減少 株式数 (株)	当連結会計年度末 株式数 (株)
発行済株式 普通株式 (注)	14,223,600	66,600	—	14,290,200

(注) 1. 新株予約権の行使による増加であります。

2. 自己株式はありません。

### (2) 剰余金の配当に関する事項

該当事項はありません。

### (3) 新株予約権に関する事項

当連結会計年度の末日における当社が発行している新株予約権 (権利行使期間の初日が到来していないものを除く) の目的となる株式の種類及び数

普通株式 947,600株

#### 4. 金融商品に関する注記

##### (1) 金融商品の状況に関する事項

###### ① 金融商品に対する取組方針

当社グループは、事業計画に照らして必要な資金（主に銀行借入）を調達する場合があります。資金運用については、短期的な預金等、安全性の高い金融資産で運用しております。なお、デリバティブ取引は行っておりません。

###### ② 金融商品の内容及びリスク並びにリスク管理体制

営業債権である売掛金は、顧客の信用リスクに晒されておりますが、取引先の信用状況を把握し、期日管理、残高管理を行うことで回収懸念の早期把握やリスク軽減を図っております。営業債務である買掛金、未払金は、1年以内の支払期日であります。

##### (2) 金融商品の時価等に関する事項

平成29年9月30日における連結貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表に含めておりません（注）3.をご覧ください）。

	連結貸借対照表 計上額（千円）	時価 （千円）	差額 （千円）
(1) 現金及び預金	1,476,675	1,476,675	—
(2) 売掛金	1,731,538		
貸倒引当金（注）1	△143,816		
	1,587,721	1,589,887	2,166
資産計	3,064,396	3,066,562	2,166
(1) 買掛金	107,664	107,664	—
(2) 未払金	108,296	108,296	—
(3) 短期借入金	100,000	100,000	—
負債計	315,961	315,961	—

(注) 1. 売掛金については対応する貸倒引当金を控除しております。

2. 金融商品の時価の算定方法

#### 資 産

##### (1) 現金及び預金

現金及び預金については、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 売掛金

これらのうち、短期間で回収される債権については、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。また、回収に長期間を要する債権については、一定の期間ごとに区分した債権ごとに信用リスクを加味した受取見込額を残存期間に対応する国債の利回り等適切な指標に基づく利率で割引いた現在価値により算出しております。

負債

(1) 買掛金、(2) 未払金、(3)短期借入金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

3. 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

区 分	連結貸借対照表計上額 (千円)
投資有価証券 (非上場株式等)	575

5. 1株当たり情報に関する注記

- |                |         |
|----------------|---------|
| (1) 1株当たり純資産額  | 198円10銭 |
| (2) 1株当たり当期純利益 | 13円21銭  |

6. 重要な後発事象に関する注記

重要な子会社の設立

当社は、平成29年10月13日開催の取締役会において、下記のとおり子会社設立を決議いたしました。

子会社の概要

- |          |                                     |
|----------|-------------------------------------|
| (1) 商号   | : 博設技股份有限公司 (Brangista Taiwan, Inc) |
| (2) 所在地  | : 台北市中正區忠孝東路一段85號10樓之5              |
| (3) 設立   | : 平成29年10月20日                       |
| (4) 事業内容 | : 台湾及び日本法人向け E C 支援事業・越境 E C 事業     |
| (5) 代表者  | : 董事長 三ヶ島一樹                         |
| (6) 資本金  | : 830万新台幣ドル (約30百万円)                |
| (7) 出資比率 | : 当社 100%                           |

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

① 子会社株式 移動平均法による原価法

② その他有価証券  
時価のないもの 移動平均法による原価法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産

定率法を採用しております。ただし、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物 15年

工具、器具及び備品 4～5年

##### ② 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

ソフトウェア（自社利用分） 5年（社内における利用可能期間）

#### (3) 引当金の計上基準

##### イ. 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

##### ロ. 業績連動賞与引当金

役員及び従業員に対して支給する業績連動賞与の支出に備えるため、当事業年度末までに発生していると認められる額を計上しております。

#### (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

#### (会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

業績連動賞与引当金

役員及び従業員に対して支給する業績連動賞与の支出に備えるため、当事業年度末までに発生していると認められる額を計上しております。

2. 貸借対照表に関する注記

- (1) 有形固定資産の減価償却累計額 41,512千円
- (2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務は次のとおりであります。
- ① 金銭債権 345,547千円
- ② 金銭債務 3,679千円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

- ① 営業取引 200,310千円
- ② 営業取引以外の取引高  
受取利息 3,462千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

自己株式の種類及び総数に関する事項  
該当事項はありません。

5. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

未払事業税	7,949千円
貸倒引当金	45,402 〃
業績連動賞与引当金	22,617 〃
その他	2,463 〃
繰延税金資産小計	78,432千円
繰延税金資産合計	78,432千円

6. 関連当事者との取引に関する注記

(1)親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社	(株)ネクシィーズグループ	(被所有)直接 47.55	給与計算業務委託等役員の兼務	子会社株式の譲受(注)	449,296	関係会社株式	449,296

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注)株式の価格につきましては第三者の株式価値算定報告等を参考に合理的に決定しております。

## (2)子会社及び関連会社等

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
子会社	(株)ブランジスタゲーム	(所有)直接 95.69	管理業務の代行等 役員の兼務	資金の貸付 (注) 1	100,000	—	—
				社債の引受 (注) 2	300,000	投資有価証券	300,000

### 取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注) 1. 資金の貸付については、市場金利を勘案して決定しております。
2. 転換社債型新株予約権付社債の引受を行っており、金利条件は市場金利を勘案して決定しております。

## (3)役員及び個人主要株主等

種類	会社等の名称又は氏名	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
役員	見 城 徹	(被所有)直接 1.71	当社取締役	ストック・オプションの権利行使 (注) 1	23,920	—	—
役員が議決権の過半数を所有している会社等	(株) 幻 冬 舎	(被所有)直接 1.07	制作物の外注 役員の兼務	電子雑誌制作 受託等(注) 2	21,663	売掛金	2,882

### 取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注) 1. 当社株主総会の決議に基づき付与されたストック・オプションの当事業年度における権利行使を記載しております。
2. 価格その他の取引条件は、一般的な取引条件と同様に決定しております。
3. 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

## 7. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	246円19銭
1株当たり当期純利益	27円86銭

## 8. 重要な後発事象に関する注記

### 重要な子会社の設立

当社は、平成29年10月13日開催の取締役会において、子会社設立を決議いたしました。

なお、詳細につきましては、「連結計算書類 連結注記表 6. 重要な後発事象に関する注記」に記載のとおりであります。